

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力のお願ひ

昭和大学藤が丘病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

診療放射線技師業務における検像システムの構築と運用の効果について
<p>1. 研究の対象および研究対象期間</p> <p>調査対象期間：2019年 10月 1日～ 2019年 12月 31日</p> <p>調査対象情報：検像による再撮影カンファレンスの記録</p>
<p>2. 研究目的・方法</p> <p>検像とは、医師の診断・読影を支援する目的で、診療放射線技師が画像の確定前に当該画像を確認し、必要に応じて画像の修正や不必要な画像の削除を行う行為をさします。今回は、この検像業務をどのように行うことが重要で、またここで拾い上げられた再撮影の中に含まれるアクシデントを防いだ事例を拾い上げ、いかに検像が重要な業務であるか検討します。</p> <p>研究期間</p> <p>「保健医療学研究科 人を対象とする研究等に関する倫理委員会承認後、病院長の研究実施許可を得てから2022年3月31日まで」</p>
<p>3. 研究に用いる試料・情報の種類</p> <p>調査項目：再撮影カンファレンスについての情報</p> <p>調査資料：再撮影カンファレンスの記録（約11,000件）</p>
<p>4. お問い合わせ先</p> <p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>所属：昭和大学統括放射線技術部 氏名：加藤 京一</p> <p>住所：142-8555 品川区旗の台1-5-8 電話番号：03-3784-8982</p> <p>研究責任者：加藤 京一</p>